

3年生英語自主学習の例

3年生になると、動詞の新しい形「過去分詞形」が出てきます。受け身文、現在完了の文、分詞の後置修飾などの学習で頻繁に出てきます。入試でも不規則変化動詞の過去分詞形を書く問題が出されることが多いため、時間をかけて一つ一つ覚えていきましょう。3年生教科書のP.138, P139には不規則動詞変化表が載っています。しかも変化の仕方によって類型化されています。これを利用しない手はありません。ぜひ、最低一度は自主勉ノートに写してみましょ。書くのは原形、意味、過去形、過去分詞形だけで良いです。

A・A・A型 原形だけ覚えれば大丈夫ですね。

原形	意味	過去形	過去分詞形
cost	(お金が) かかる	cost	cost
cut	切る	cut	cut
hit	うつ	hit	hit
let	~しよう (let's)	let	let
...			

A・B・A型 過去形だけ覚えれば大丈夫ですね。

原形	意味	過去形	過去分詞形
become	~になる	became	become
come	来る	came	come
run	走る	ran	run

A・B・B型 過去形だけ覚えれば大丈夫ですね。最後がd/tで終わることが多い。

原形	意味	過去形	過去分詞形
bring	持ってくる	brought	brought
build	建てる	built	built
buy	買う	bought	bought
...			

A・B・C型 これが一番難しく出題されやすい。一つ一つ覚えていきましょう。

原形	意味	過去形	過去分詞形
give	与える	gave	given
know	知っている	knew	known
write	書く	wrote	written
...			

教科書 P138, P139 に載っていない動詞は規則動詞です。つまり(e)d を付ければ過去形、過去分詞形になる動詞です。その動詞が規則動詞なのか不規則動詞なのかを覚えれば大丈夫です。

原形	意味	過去形	過去分詞形
visit	訪れる	visited	visited
like	好き	liked	liked

一通り覚えたら、ノートに原形だけを書き、意味、過去形、過去分詞形を書けるか、自分でテストしてみましょ！